

市議会だより

編集 議会だより編集委員会
発行 豊明市議会事務局(0562-92-1121)



11月16日に豊ケ岡学園との親善スポーツ交流会を開催しました。

親善スポーツ
交流会

平成27年 12月定例月議会

………… あんない ……………

決まった主なことがら	P 2
議案等の審議結果	P 2～P 3
議会報告会	P 4～P 5
討論(議案等に対する意見)	P 6～P 8
議会の活動状況	P 9

提出された議案等の議決状況

議案等番号	会 派 名	新風とよあけ					ひまわり					公明党 市議団	市政改 革の会	緑の風								
	議 員 名 件 名	清 水 義 昭	富 永 秀 一	後 藤 学	宮 本 英 彦	ふ じ え 真 理 子	近 藤 善 人	杉 浦 光 男	鶴 飼 貞 雄	毛 受 明 宏	近 藤 郁 子	三 浦 桂 司	月 岡 修 一	近 藤 千 鶴	一 色 美 智 子	早 川 直 彦	山 盛 さ ち え	近 藤 裕 英	蟹 井 智 行	郷 右 近 修	村 山 金 敏	
議 案 62	豊明市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	×	×	○	○	×	○	
議 案 63	豊明市病後児保育室設置条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
議 案 64	豊明市障がい児特別支援療育事業の実施に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
議 案 65	豊明市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
議 案 66	豊明市税条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
議 案 67	豊明市国民健康保険税条例等の一部改正	○	×	×	○	×	○	×	○	○	○	○		○	○	×	×	○	○	×	○	
議 案 68	豊明市大蔵池陶芸の館条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
議 案 69	豊明市障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行条例の一部改正	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	×	×	○	○	×	○	
議 案 70	豊明市介護保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	×	×	○	○	×	○	
議 案 71	豊明市消防団員等公務災害補償条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
議 案 72	平成27年度豊明市一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
議 案 73	平成27年度豊明市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
議 案 74	平成27年度豊明市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
議 案 75	平成27年度豊明市介護保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 案 76	平成27年度豊明市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 員 提 出 議 案 2	豊明市議会会議規則の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 員 提 出 議 案 3	豊明市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の特例を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案 7	「介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現」を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×		×	×	×	○	○	×	×	○	×
意見書案 8	子ども・子育て支援新制度に対する意見書	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×		×	×	×	○	○	×	×	○	×
請 願 1	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願	趣	趣	趣	趣	趣	趣	趣	×	×	×	×		×	×	×	趣	趣	×	×	○	×
陳 情 14	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	○	×
陳 情 15	「介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現」を求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×		×	×	×	○	○	×	×	○	×
陳 情 16	愛知県看護職員15万人体制などの実現を求める陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	○	×
陳 情 17	国に対して「子ども・子育て支援新制度に対する意見書」の提出を求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	×	
陳 情 18	市議会議長、副議長の選挙に於いて公選制を導入することを求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	

※ 議案61は委員会修正案について採決した結果です。
※ 陳情14から18までは採択について採決した結果であり、×の議員は趣旨採択又は不採択の意思表示はしていません。

○：賛成 ×：反対 趣：趣旨採択

議長

決まった主なことから

12月定例会月議会は、平成27年11月27日から12月22日までの26日間にわたり開催し、議案20件、請願1件、陳情5件のほか、議員から提出された議員提出議案2件、意見書案2件などを審議しました。

人事案件

◎監査委員の選任
(敬称略)
任期満了(12月7日)に伴い、次の方を再任することに同意しました。
古橋 洋一
(任期は4年)
(香掛町)

◎安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める陳情
平成27年12月22日
不採択

◎「介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現」を求める陳情
平成27年12月22日
採択

◎国に対して「子ども・子育て支援新制度に対する意見書」の提出を求める陳情
平成27年12月22日
採択

◎市議会議長、副議長の選挙に於いて公選制を導入することを求める陳情
平成27年12月22日
不採択

◎愛知県看護職員15万人体制などの実現を求める陳情
平成27年12月22日
不採択

◎介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願
平成27年12月22日
不採択

議案等の審議結果

提出された議案等の議決状況

議案等番号	会 派 名	新風とよあけ					ひまわり					公明党 市議団	市政改 革の会	緑の風								
	議 員 名 件 名	清水 義昭	富永 秀一	後藤 学	宮本 英彦	ふじえ 真理子	近藤 善人	杉浦 光男	鶴飼 貞雄	毛受 明宏	近藤 郁子	三浦 桂司	月岡 修一	近藤 千鶴	一色 美智子	早川 直彦	山盛 さちえ	近藤 裕英	蟹井 智行	郷右 近修	村山 金敏	
報 告 14	専決処分事項の報告(損害賠償の額の専決処分)	報告のみ																				
報 告 15	専決処分事項の報告(損害賠償の額の専決処分)																					
議 案 57	監査委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議 案 58	工事請負契約の変更(庁舎耐震補強等工事)	○	×	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
議 案 59	豊明市二村児童館及び豊明市大宮児童館の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	×	×	○	○	×	○
議 案 60	豊明市南部児童館、豊明市西部児童館及び豊明市ひまわり児童館の指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	×	×	○	○	×	○
議 案 61	第5次豊明市総合計画基本構想(委員会修正案)	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	×	×	○	○	○	○

3

2

議会報告会 2015

平成27年11月14日（土）参加者55名

ご来場いただきありがとうございました。
1 部「委員会等報告」、2 部「ご意見を伺います」についてご報告いたします。



総務委員会

【報告した内容】

- ① 公共施設の統廃合② 庁舎耐震補強等工事の2000万円増額③ 6月・9月定例月議会補正予算④ マイナンバー制度⑤ ふるさと納税返礼品の充実
- 【いただいた主なご意見】
- 市長のタウンミーティングに参加したが「お金がない」と言っただけではいけない。近隣でも同じことを言っている。死に物狂いで工場誘致や人をふやす手だてを考えて。
- 日本語が話せなくて、学校に行ってもいじめ等があるのでは。議会でも外国人のいる家庭へできるだけの支援を。
- 公共施設アセットマネジメントは、どの施設をいつ頃からどれくらい減らすのかが見えてこない。スピードが遅い。職員削減や学校統廃合は消極的なやり方。夢のある施策を。
- 開発はインター周辺に限らず、10年、20年先を見据え、議員提案をしていってほしい。
- 誘致するには土地の用途変更が壁。専門の職員の配置を。
- 地域創生事業は土地利用など大きなことをやるべき。議会でもその後押しを、など。

福祉文教委員会

【報告した内容】

- ① 野外教育センター建設見直し
- ② 放課後児童クラブ有料化
- ③ 行政視察報告
- 福岡県久留米市
- 「不登校対策」
- 「ひきこもり児童生徒指導事業」
- 福岡県大牟田市
- 「第6期介護保険事業計画」
- 福岡県北九州市
- 「第4次介護高齢者支援計画」
- 【いただいた主なご意見】
- 発達障がいのために不登校になっている。どう対応するのか。
- 野外教育センターの建設費をどう使うか。
- 学校の統廃合の進捗状況。
- 校内に適応指導教室を置くメリットは。
- 児童クラブは預かる時間をもっと長く。
- 議会報告会を本会議ごとに開催。
- 総合計画、市民が望んでいる姿を描いている。地域で人が立ち上がることが必要、など。

建設消防委員会

【報告した内容】

- ① 産業立地推進計画② 市道桜ヶ丘沓掛線築造工事③ 消防庁舎屋根防水等改修工事④ 地中熱利用空調システム⑤ 小規模企業振興基本条例
- 【いただいた主なご意見】
- 地中熱利用空調システムはどのような技術なのか。メンテナンス費用などトータルをみてもメリットはあるのか。
- パブリック・コメントを求められても高齢者にはインターネットは難しい。
- 小規模企業振興基本条例は要綱、規則をもっと具体的にしなければいけないのでは。
- 30代、40代の人を呼び込みたいと聞いているがそのためには魅力ある都市にしないといけない。
- 魅力的な場所はつくりえないか、など。



豊明市議会議会改革推進協議会

【報告した内容】

地方分権時代における議会の役割、またそのあり方について議会改革推進協議会を設置し、議会改革、議会の活性化等に取り組んでいます。我々議員全員で市民の負託に応えるべく努力していきます。

議会の報告、住民との意見交換会を主とした議会報告会は、住民との連携強化ということで大変意義あるものであったと考えています。

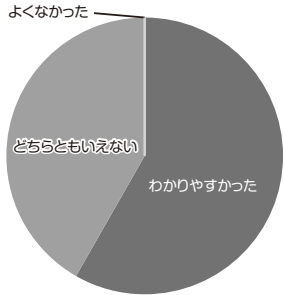
今までの取り組みの内容について報告いたしました。

- ① 委員会の傍聴について
- ② 委員間討議について
- ③ 政務活動費について
- ④ 一般質問の日数について
- ⑤ 休日議会について
- ⑥ 決算特別委員会について
- ⑦ 反問権等について

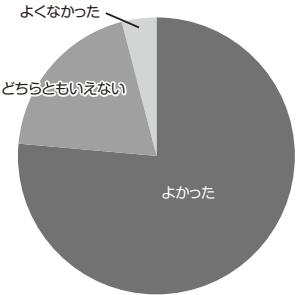
● 議会報告会の回数等についてのご意見をいただきました。議会改革推進協議会において今後、検討していきます。

当日のアンケート結果

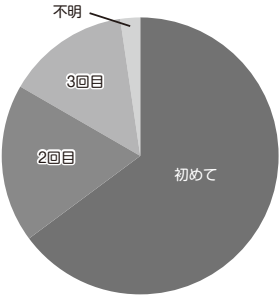
第1部「委員会報告」について



第2部「皆さんのご意見伺います」について



参加回数



【主なご意見】

- ◎ 報告会の案内を区長・町内会宛てに出すとよい。一人の発言時間を制限するなど来たる全員の意見を聞くようにするとよい。
- ◎ 豊根村野外教育センター廃止に至る経緯を知りたい。
- ◎ 報告項目が多すぎると感じた。量より質を重視してほしい。回数をふやすという方法もある。
- ◎ 議会としての今後の取り組みを述べてほしい。視察報告を、豊明市にどのように当てるか発表してほしい。
- ◎ 「意見交換会」はよい企画。
- ◎ 意見を言う、質問する、満遍なく聞くというのは難しい。
- ◎ 意見交換の時間が足りない。
- ◎ 貴重な話や意見が聞けてよかった。
- ◎ 改革推進協議会の活動内容がとてよい。
- ◎ 各委員会の報告の質問時間をつくってほしい。
- ◎ 議会改革は議会が変わったのではなく、豊明市が変わった、市民生活が変わったと感じたい。

詳細は今後ホームページに掲載します。

市長に提言しました

皆様からのご意見・ご提案をまとめ、平成27年12月11日に小浮市長に提言書を渡し、説明をしました。

《主な提案内容》

● 総務委員会

宅地開発に積極的に取り組むとともに、専従職員の派遣などを支援してほしい。

企業誘致のビジョンを明確にし専門職員を置いてほしい。

● 福祉文教委員会

不登校対策のため「校内適応指導教室」設置や「生徒指導助手」の配置をしてほしい。

高齢者対策のため「地域包括支援センター」増設や買い物弱者支援など、地域包括ケアの充実をしてほしい。

● 建設消防委員会

産業立地推進について以前から同じような話が続いている。実践してほしい。

第5次総合計画が策定されていることを市民にもっとわかるようにしてほしい。

今後また皆さんの要望・提言をしていきます。

意見書（一部省略）

今定例月議会最終日の12月22日に意見書案2件について審議し、すべて可決しました。◎ 「介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現」を求める意見書

超高齢化を迎える中で、介護従事者の人材確保・離職防止対策は喫緊の課題となっています。厚生労働省が発表した介護人材需給推計では、団塊の世代が75歳以上となる2025年には37・7万人が不足するとしています。

よって、当市議会は国に対し、介護従事者の人材確保・離職防止の実質的な対策、および安全・安心の介護保障を実現していくために、下記の事項について要望します。

記

- 1. 介護職員をはじめとする、介護現場で働くすべての労働者の処遇改善を図ること。
- 2. 介護保険施設の夜間の人員配置を改善すること。
- 3. 上記の項目の実現を図るため、可能な限り国費で費用を賄うこと。

意見書提出先

内閣総理大臣他2大臣

◎ 子ども・子育て支援新制度に対する意見書

当市議会は国に対し、「すべての子ども・子育て家庭を対象に、幼児教育、保育、地域の子ども・子育て支援の質・量の拡充を図る」とする「子ども・子育て支援法」の趣旨をふまえ、新制度の実施主体である地方自治体（市町村）が十分にその役割を果たし、取り組みのいっそうの推進が図られるよう、下記の事項について要望する。

記

- 1. 子ども・子育て支援新制度の実施にあたっては、子どもの健やかな育ちが等しく保障されるよう、必要財源を確保すること。
- 2. 保育施設の開所日数、開所時間に見合う単価設定など、実態をふまえて公定価格を改善すること。

- 3. 保育の質を確保・向上させるために職員の処遇、配置基準を抜本的に改善すること。
- 4. 保育料など保護者負担を軽減すること。

意見書提出先

内閣総理大臣他4大臣



議案等に対する

討

論

（議会の最終日に各会派等の意見を代表して賛成・反対討論を行いました。）

◆新風とよあけ◆

庁舎耐震補強等工事・国民健康保険条例一部改正の賛否

警告の意思表示、または多様な意見の表明として、議案によっては賛成、反対双方の討論を行った。

議案第58号庁舎耐震補強等工事は、巨額の設計監理費を使いながら、調査不足、検討不足ではないかと思われる点が多く見られ、過剰なことをやっていると思われるケースも見られた。しかも、大半の工事がすでに完了していたり、かなり進んでしまってから議会に出され、否決しても実益がない状態。議会への迅速な情報提供を強く求め、警告のため、7名中4名反対。

議案第67号国民健康保険条例の一部改正について、反対の立場からは、ほかの健康保険と比べ、国保は負担が著しく高く、税の引き上げ自体が問題だ。繰入金が多いというが、消費税増税に伴い、国から支援金が入ることになった。また、国保の県下統合で豊明の負担が急増するというが、現状を超えることは考えられない。市民に負担増を求めるなら、その前提として身を切る行革努力が必要。国の支援も県下統合の影響も間もなくはつきりするので、時期尚早として反対。

賛成の立場からは、本市の医療費は瀬戸市に次いで高い。しかし、納めていたでている国保税は低く、国保の赤字は一般会計から7億6000万円を繰り入れている。現在市町村が運営する国保が平成30年度に愛知県へ移管される。医療費が高い本市は高い国保税が求められることから問題先送りは無責任と判断、激変緩和措置でもあることから賛成した。

◆ひまわり◆

国民健康保険税条例等の一部改正について、賛成とする

今回の国民健康保険税改正案では、資産割部分の低減とその他の要素を引き上げる内容だった。なぜこの時期の改正となったのか。

豊明市の医療費の支出は愛知県内トップクラスで、一方国保の税率は県内他市町村と比較して低い。

平成30年度から国保が都道府県に移管され、愛知県が標準保険料を設定する。

医療費の高い豊明市は、愛知県から高めの税率が提示され、一気に保険料が上がるのが想定されるので、激変緩和措置という観点。

また、不足する財源を一般会計から繰り入れてやりくりしている。繰り入れが多いということは、社会保険に加入しているサラリーマンの人たちは、自分が支払う社会保険料に加えて国保の一部を肩がわりする二重払いとなっている。

団塊世代を中心に今まで支えていた世代が健康保険から国保へ移行する転換期で、非正規雇用の拡大もあり、今後も国保への依存度は高まる。

一般会計からの繰り入れは、他の事業へ回す予算の減少となり、改正の引き延ばし・先送りは私たち世代のツケを子どもや孫に先送りすることにほかならない。

我が国の国民皆保険制度は、いつでもどこでも平等に医療を受けられる素晴らしいシステムで、イギリスでは、自由に医者を選べず、アメリカでは6人に1人が無保険で、救急車も有料である。

消費税アップ同様、負担を重くものではないが、国民皆保険制度を堅持するためにも改正に賛成とする。

◆公明党市議団◆

豊明市病後児保育室設置条例の制定・豊明市国民健康保険税条例等の一部改正・平成27年度豊明市一般会計補正予算について賛成

豊明市病後児保育室の設置については、病気の回復期の子どもをこの保育室に預けて保護者の方が安心して仕事に行くことができるように、保育室・施設づくりをお願いいたします。

病後児保育室の定員は一日につき5人でありますが、今後利用状況を見ながら、拡大することも視野に入れていただきたい。

子ども健康と幸福を守るためにあらゆることに目配りをお願いいたします。

豊明市国民健康保険税条例等の一部改正で、資産割の引き上げ、均等割・平等割の引き上げについては、所得の少ない世帯に少なからず影響があることは懸念するところではありますが、資産割の持つ問題点や今後、平成30年からの都道府県化への対応も考慮すると先送りすることは難しいと考え

ます。

豊明市一般会計補正予算（第3号）については成人病診断等委託料の増額は受診者の増加によるものです。今後さらに受診率が上がるよう努力し、健康づくりの推進をお願いします。

債務負担行為の補正は正職員が保育園を中心に配置転換され保育士確保、人件費の伸びを抑えられることにつながるものと思います。児童館を指定管理することとでニーズにあったサービスを提供すること、安心・安全な運営をされているか見守っていただくことをお願いしておきます。

以上、厳しい財政状況のもとではありますが必要なものであると理解して、賛成といたします。

◆市政改革の会◆

市に猛省を促すため、議案第58号（61号の4議案に反対する

今議会において、市が規定する市長の専決処分範囲を超える予算執行及び二元代表制、議会制民主主義を軽視しているのではないかという行為が連発された。議会を追認機関としか見ていない市の姿勢のあらわれ、緊張感の欠如であり、無駄遣いの温床にもなっている。

議案内容を具体的に示す。

①議案第58号「工事請負契約の変更」は、変更工事9件のうち、8件が議決前に着工または完了されていたことが現地確認で発覚した。

議場の改修工事では議会から要望してない過剰な変更が相次ぐ追加された。

②議案第59号・60号「児童館の指定管理者の指定」は、一般質問で指摘し、市長みずから「きちんと公表する」と答弁したが、委員会では応募者の審査項目ごとの得点や選定理由がわかる資

料の準備がないばかりか、「外部を含む審査委員が資料を十分精査した上で出した結果なので、尊重していただきたい」といった答弁も飛び出した。

指定管理の目的の一つである経費節減効果は無い等しい。

③議案第61号「第5次総合計画基本構想」は、総計の策定は政策マーケティング調査等様々な手法を用い、多くの市民が生活の中での重要事項や理想をつなぎ合わせ、「めざすまちの姿」とされた。ご協力いただいた皆様のご苦勞に感謝と敬意を表するが、構想には実現するための事業や財源の記載が一切なく、市の本気度が感じられず、最も重要な部分が議決から外されたことも遺憾。

議会の活動状況（平成27年）

●議会活動の概要

平成24年4月1日より豊明市議会基本条例が施行され、通年議会を実施しています。平成27年5月15日から平成28年4月28日までの350日間で平成27年定例会の会期となっています。このほかに「議会運営委員会」や「全員協議会」なども随時開きました。

また、議会で審議された議案は、市長提出案件が85件、議員提出案件が13件であり、提出された請願が1件、陳情が18件でした。

1. 本会議開催状況

会 議 名	議会期間	日 数	本会議日数	傍聴者数
1 月 緊 急 議 会	1月14日	1 日	1 日	4 人
3 月 定 例 月 議 会	2月23日～3月19日	25 日	7 日	78 人
開 会 議 会	5月15日	1 日	1 日	15 人
6 月 定 例 月 議 会	6月4日～6月29日	26 日	6 日	157 人
9 月 定 例 月 議 会	8月26日～9月25日	31 日	6 日	65 人
12 月 定 例 月 議 会	11月27日～12月22日	26 日	7 日	53 人
合 計		110 日	28 日	372 人

2. 委員会等開催状況

委 員 会 名	開催数
常 任 委 員 会	21 回
特 別 委 員 会	10 回
議会運営委員会	28 回
全 員 協 議 会	11 回
会 派 会 議	19 回
常任・特別委員会 行政視察	9 日
そ の 他 の 会 議	68 回

3. 議決状況

市 長 提 案				議 員 提 案	
地 方 自 治 法 第 96 条 関 係 (15 号 を 除 く)	条 例	31 件		条 例	2 件
	予 算	27 件		規 則	1 件
	決 算	9 件		修 正 議 案	0 件
	そ の 他	5 件		意 見 書	8 件
そ の 他（人事案件等）			13 件	決 議	1 件
合 計			85 件	そ の 他 （ 動 議 ）	1 件
議 決 状 況	可 決	75 件		合 計	13 件
	修 正 可 決	1 件		議 決 状 況	可 決 12 件
	否 決	0 件			否 決 1 件
	認定・同意等	9 件			

◆緑の風◆

議案第67号と議案第72号一般会計補正予算（第3号）について賛成

議案第67号豊明市国民健康保険税について、一人当たりの保険税は県内でも30位という、どちらかと言えば低い水準のままであるということは、今後、平成30年度から国民健康保険制度が都道府県に移管されるときに、県から求められる納付金に見合った保険税が確保できない、または、その確保のため、平成30年度に一度に大きく保険税を引き上げなくてはならないということが考えられます。

今後、都道府県単位化への対応も含め、継続的・計画的に是正していく必要があると思いますので、議案第67号豊明市国民健康保険税条例等の一部改正について賛成いたします。

続いて、議案第72号、一般会計補正予算の中の、各中学校宮繕工事費481万2000円、豊明中学校と沓掛中学校のインターホン取替工事についてです。

豊明中学校と沓掛中学校の新しいインターホンは、職員室の親機を通せば子機同士で通話ができるそうです。今までの親機と子機しか話せなかったインターホンからすれば、前進です。教室で何かあったとき、担任が保健室の養護教諭にインターホンで連絡をして、一、二分で教室まで駆けつけてもらうことができるようになります。AEDを使用しなければいけないような状況なら、一分一秒が命を救うのです。今後、インターホンを取りかえる場合は、ぜひ子機同士で通話できる機種にしていただくようお願いをして、議案第72号、一般会計補正予算について賛成の討論とします。

◆日本共産党◆

議案第62号、議案第67号に反対 議案第64号に賛成

議案第62号行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の制定に反対です。この条例は福祉手当の申請にマイナンバーを記入すると申請作業が簡素化されるといふのですが、交付された番号の管理と本人確認のためにカードを持ち歩くリスクを市民に負わせるなど多大なデメリットがあります。

議案第67号国民健康保険税条例等の一部改正には反対です。この改正は受益者負担を前提に加入者の負担増を求めています。しかし、国民健康保険は生存権を保障する社会保障であるから、一般会計からの繰り入れや国の負担を増額することを求めていくべきです。

議案第64号障がい児特別支援療育事業の実施に関する条例の制定に賛成です。子どもの成長に合わせた保育の実現と就労を望む保護者の声に応えるものと思います。今後は保育料の低減に努力することを要望します。



請願・陳情

皆さんの希望や意見を直接、市政に反映させるための手段として、請願書や陳情書を議会に提出することができます。

請願及び陳情の提出方法

請願書・陳情書は、市政についての要望等を簡潔に記載し、提出年月日、提出者の住所及び氏名（法人の場合は、その名称及び代表者の氏名）を書き、押印したものを議長に提出することになっています。

請願書を提出する際には、1名以上の議員の紹介が必要です。（陳情書は、紹介議員は不要です。）

請願書・陳情書はいつでも受け付けていますが、事務処理の都合により各定例会の休日の場合は、その前日（までの提出にご協力ください）。

議
会
日
誌

23日	全員協議会 議会だより編集委員 会	24日	議会運営委員会 議会だより編集委員 会
10月		27日	27日 12月定例会月議会 会派会議
26日	26日 28日 総務委員会行 政視察（飯能市・稲 敷市・西東京市）	27日	27日 12月定例会月議会 会派会議
27日	東京都東大和市議会 議員行政視察来訪	28日	28日 12月定例会月議会 会派会議
30日	東京都小平市議会議 員行政視察来訪	29日	29日 12月定例会月議会 会派会議
11月		30日	30日 12月定例会月議会 会派会議
5日	東部知多衛生組合議 会議員行政視察 奈良県香芝市議会議 員行政視察来訪	31日	31日 12月定例会月議会 会派会議
11日	議会だより編集委員 会	12月	12月
13日	議会運営委員会	12月	12月
14日	議会報告会	12月	12月
16日	豊ヶ岡学園との親善 スポーツ交流会	12月	12月
20日	全員協議会 会派会議	12月	12月
	豊明市議会議会改革 推進協議会	12月	12月

※一般質問（個人質問）
は、3月1日号に掲載
を予定しています。

議
会
改
革
推
進
協
議
会

【平成27年11月の決定事項】
1 豊明市議会政務活動費の
交付に関する条例について
政務活動費の法整備につい
ては条例、規則等、多岐にわ
たるために分科会を設置し協
議を進めています。
年間15万円の政務活動費に
ついて、会派交付から議員個
人への交付先の変更、収支報
告書・視察報告書等の公開を、
条例案として整えました。規
則、申し合わせ事項の細部に
ついては分科会で引き続き協
議していきます。
2 一般質問について
3月定例会月議会における一
般質問の代表質問は、答弁も
含めて60分以内とすることな
どを決定しました。質問日は
平成28年2月28日（日）の休日開
催を予定しています。
【平成27年12月の決定事項】
1 予算特別委員会の人数に
ついて
翌年度の予算案の審査のた
めの特別委員会を議長を除く
全員で行うこととしました。
議会の監視機能の一翼を担う
重要なものです。

… 3月定例会月議会の開催日程（予定） …

2月25日（木）	本会議（開会・議案上程・提案説明）	3月7日（月）	本会議（議案質疑・委員会付託）
2月28日（日）	本会議（一般質問）	3月8日（火）・9日（水）	予算特別委員会
2月29日（月）	本会議（一般質問）	3月11日（金）	総務委員会
3月1日（火）	本会議（一般質問）	3月14日（月）	福祉文教委員会
3月2日（水）	本会議（一般質問）	3月15日（火）	建設消防委員会
3月3日（木）	本会議（一般質問）	3月24日（木）	本会議（委員長報告・討論・採決・閉会）

※本会議 委員会とも午前10時より開かれます。

上記は予定のため、変更される場合がありますので、ご了承ください。

詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

電話 0562-92-1121

<初めての休日議会>

2月28日（日）に各会派の代表質問を行う予定です。

当日は正面玄関より4階へご来場ください。